

# 奨励賞



設計者

## 西川英治

石川県建築士会、(株)五井建築研究所

福祉施設

石川県金沢市若宮町

### Share 金沢

構造・階数

鉄骨造(2棟) 木造(23棟)  
地上1階(18棟) 地上2階(7棟)

敷地面積

35,766.96㎡

建築面積

6,761.58㎡(25棟計)

延床面積

8,098.69㎡(25棟計)

竣工

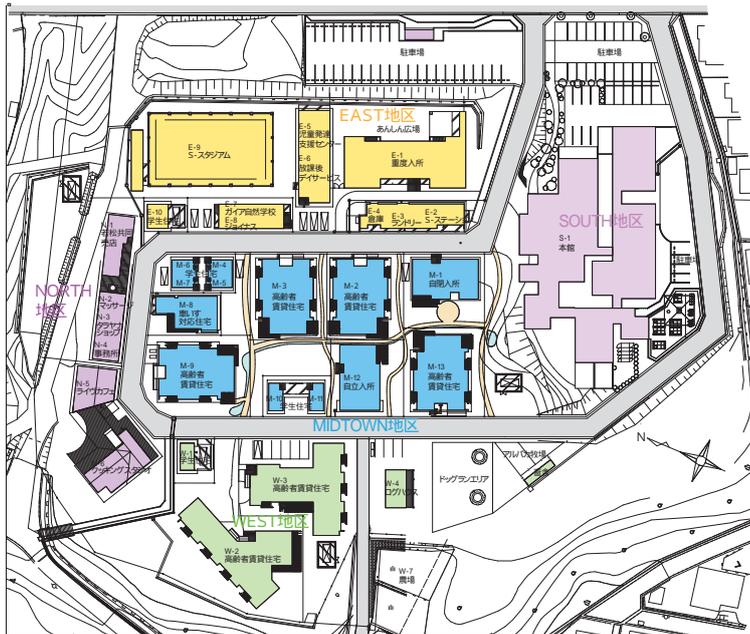
平成25年3月18日  
～平成26年3月20日



A



B



配置図

- A 街区内道路沿いの街並み
  - B MIDTOWN地区の小径と街並み
  - C 本館のレストランから街並みを見る
  - D 本館、温泉とレストランを併設
  - E サービス付き高齢者向け賃貸住宅の共用リビング
  - F 小規模ケアを実現した児童入所施設
  - G アトリエ付き学生住宅用リビング
  - H 椎の木を囲うように配置されたライブカフェ&ッキングスタジオ
- 写真撮影... (株)エスエス北陸 竹内雄二

#### 選評

建物は金沢市南東部の、緑が多く残された郊外に位置している。福祉施設を中心として25棟の建物が小さな「街」を形づくっている。そして、この「街」全体が就労支援の施設として位置づけられている点が特徴である。

訪れた日も街なかをいろいろな住み人がすれ違い、あいさつをかわす姿が印象に残った。設計手法として、敷地内に新しい道路を配置し、通りに面して妻入り・平入りの建物がランダムに配置され、既存の雑木林が生かされていた。そして、歩行者専用の路地が敷地のなかを右往左往している。その横にはせせらぎがあり、自然の地形を生かした環境づくりが、住む人に安心

感を与えている。

このヒューマンスケールあふれる街は、障がい者だけではなく健常者も若者も高齢者も分け隔てることなく、ごちゃ混ぜにして一緒に暮らす街として機能している。また、地域のコミュニティを繋ぐ役割を果たしているのは、敷地の端に位置するッキングスタジオとカフェである。その間を繋ぐテラスの横に樹齢250年の椎の大木が2つの棟を大きく包んでいる。この屋根下空間はとても落ち着く場として、訪れる人たちの関係を繋げている。

多種にわたる運営手法や、人・自然・建築が一体となった福祉施設の好事例として高く評価できる。 (竹原義二)



C



D



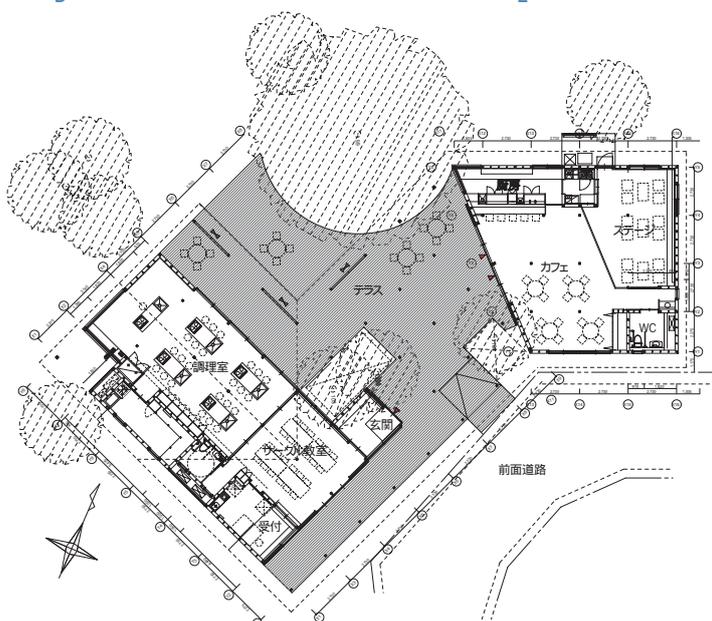
E



F



G



ライブカフェ&ッキングスタジオ平面図



H